

こんにちは

酒井まさえ



2023年7月9日 No.149 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

杉並区議会第2回定例会で調査求める

有機フッ素化合物 区内・杉並浄水所で検出



杉並浄水所・善福寺



杉並区議会第2回定例会では党区議団は「杉並区内の有機フッ素化合物（PFAS）の汚染問題」を質問しました。

杉並浄水所で検出

国の「指針値」の4倍超

5月19日、東京都水道局による「有機フッ素化合物検出状況」が公表され、昨年4月調査で善福寺3丁目に設置されている杉並浄水所（現在運用停止中）の取水井戸から有機フッ素化合物（PFAS）が検出されていたことが明らかとなりました。

検出された値は1リットル当たり210ナノグラムで、環境省が設定している「指針値」の1リットル当たり50ナノグラムに比べ4倍以上の高濃度汚染となっています（右下表）。

■杉並浄水所1号取水井戸の検出結果

検査年	PFOS・PFOAの合計値	備考
2022年	210 ng/L	※2016年に大腸菌が検出され運用停止中
2012年	153 ng/L	※検査方法の検討等の目的の為、参考値
2011年	118 ng/L	
2005年	81 ng/L	

PFASとは？

有機フッ素化合物（PFAS）は、フッ素と炭素からなる人工の化合物の総称で4700種類以上が存在。耐熱性、耐水性等に優れ、空港や軍事基地での大規模火災の泡消火剤や、テフロン加工のフライパン、撥水加工の衣服、化粧品など様々な製品に利用されてきた。自然環境では分解されるまでに相当の期間が必要で、生体内に取り込まれると、長く蓄積される。蓄積されたPFASが様々な健康被害を及ぼすことが指摘されており、3つの化合物は国際条約で製造、使用、輸入を禁止。

杉並区独自の

地下水検査を

党区議団は、区内全域の井戸水・湧水・土壌等の調査を行ない汚染の実態を把握すること求め、区内の汚染実態が、現在問題となっている多摩地域と同じ汚染源である可能性を指摘。その汚染源とみられる米軍横田基地への立ち入り調査を国・東京都に要望するよう求めました。

区は、指針値を超える汚染であることを認め、区内水道水では検出されていないこと、PFASについては国が対応を検討中であることから、情報収集を行ない、区民の不安に寄り添えるように周知に努めたい、と答弁しました。

（次ページへつづく）

PFAASの健康被害 つづいて

アメリカでは、2012年にテフロ
ン製造企業の汚染による法廷闘争の
結果①妊娠高血圧症並びに妊娠高血
圧腎症、②精巣がん、③腎細胞がん、
④甲状腺疾患、⑤潰瘍性大腸炎、⑥高
コレステロールの6つの疾患につい
て、関連性が確認されました。

その他にも妊娠中の胎児への影響
として免疫力の低下や低出生体重・い
わゆる未熟児などの健康被害も指摘
されています。

党区議団として、引き続き調査活動
に取り組みます。



7月4日 南阿佐ヶ谷の朝宣伝



「健康保険証廃止の中止を求め マイナンバーカード取得の 強制に反対します」の署名にご協力を！

政府は、2024 年秋に健康保険証の廃止方針を打ち出しました。健康保険証が廃止になれば、マイ
ナンバーカードを持たない人は、医療機関での診療が受けられなくなる可能性があり、いのちと健康
が脅かされます。現在、国民皆保険制度の下、だれでも安心して医療が受けられています。
健康保険証廃止は、事実上のマイナンバーカード取得の強制につながります。

マイナカードの普及ありきで自治体や健康保険・年金の諸団体にひも付け作業を急がせ、トラブル
が多発した責任が厳しく問われます。

厚生労働省のアンケート調査でも、マイナ保険証を利用した患者の56.5%が実感したメリット
は「特になし」と回答しています。大混乱を引き起こし、さらに自治体や各種団体に多大な負担を背
負わせる健康保険証の廃止を止めるべきです。

法律上は、マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、強制すべきではありません。国民
も患者も医療機関も望んでいない健康保険証の廃止とマイナンバーカード取得の強制はやめるべき
です。

(署名用紙をお届けします。連絡先 酒井 090-9329-5676)

健康の話 暑い夏を 元気に乗り切りましょう

人は、夏の暑さに適応しようとして、身体の調節機
能が働きます。それでも時には、疲れやすくなつた
り、食欲が低下したりします。

夏を元気に乗り切るためには、食事の工夫が大事
です。

① ビタミン・ミネラル・タンパク質を取りましょう。

夏は、汗とともに、カリウムなどのミネラルも
排出されてしまいます。体の調子を整えるビタミ
ンやミネラル、体をつくるタンパク質も3度の食
事に入れましょう。野菜や海藻、肉や魚、卵なども
意識的に取りましょう。食欲が低下し、麺類など
が中心になったりと、たんぱく質が少なくなりが
ちです。注意しましょう。

② 一日3食、食べるようにしましょう。

一日に必要なカロリーを取るようにしましょう。
性別、年齢や運動量により一日の摂取カロリーは
違います。男性の18歳〜60歳までは2400
〜3000カロリー。75歳以上なら2000カ
ロリーくらいがいいです。

女性の同じ年齢では、2000カロリー以内、
75歳以上なら1650カロリーくらいがいいで
しょう。

③ 温かいものも食べるようにしましょう。

冷房の効いている部屋で、冷たいものを多く飲
んだり、食べたりしがちです。

冷たいものを多くとると、胃の動きが悪くなり、
食欲低下や胃もたれの原因にもなります。温かい
飲み物や食事も意識的に取り、身体を冷やさない
ようにしましょう。

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください。

